

平成 23 年度第 1 回環境審議会 会議概要

開催日時：平成 23 年 8 月 1 日（月）15:00～16:30

開催場所：東別館 9 階 特別中会議室

出席者：委員 9 人（欠席 6 人） 事務局 7 人

発言者	発言内容
	<p>【第二次鹿児島市環境基本計画素案について】</p>
会長	<p>エコファーマーの認定件数について、認定するのは県知事であるが、市はどのように関わるのか。</p>
事務局	<p>エコファーマーとは、化学肥料・化学合成農薬の低減や土づくりを一体的に取り組む環境にやさしい農業実践者のことで、この生産方式を県知事が認定した農業者をエコファーマーと呼んでいる。市では認定を受ける農業者に対して、「持続性の高い農業生産方式の導入に関する計画」の策定等について指導している。</p>
委員	<p>計画の範囲の中に、環境教育・学習のキーワードがあった方が良いのではないか。</p>
事務局	<p>この範囲は計画の対象となる環境の範囲である。環境教育・学習は、この環境を保全・創出するための最も重要な手段である。</p>
委員	<p>環境パートナーシップかごしまの会員数を市の数値目標とするのは適切ではないのではないか。</p>
事務局	<p>検討する。</p>
委員	<p>3.11 の原発事故以来、状況が変わってきている。放射能汚染について、環境基本計画の中ではどのように考えているか。放射能汚染も大気汚染に入っているのではないか。</p>
事務局	<p>放射性物質は原子力基本法などの対象となっているが、環境基本法や大気汚染防止法などでは対象外となっている。したがって、今回の計画では特に記載していない。今後、国などの動向を注視しながら、適切に対応していきたい。</p>
	<p>【鹿児島市地球温暖化対策アクションプラン素案について】</p>
会長	<p>本計画の最終年度である 2021 年度の目標をもう少しわかりやすく記載すべきではないか。</p>
事務局	<p>見やすいよう見直す。</p>
委員	<p>ごみの焼却の廃熱利用はどのように実施しているのか。</p>
事務局	<p>施設内の電力として使用し、余剰分は九州電力に売電している。</p>

委員	県の太陽光発電の助成が打ち切られたことで、今年度新規に設置する人は、にぶっているのではないか。
事務局	若干減っている。市として県の方に、補助の再開をお願いしている。